

社会人学生やってます

人事院行政官国内研究員
(京都大学公共政策大学院)

林田 雄亮

大学院で学ぶこと

皆様こんにちは。私は総務省の職員ですが、現在は人事院行政官国内研究員の制度を利用して、京都大学公共政策大学院で社会人学生として学んでいます。このような制度は一般職の職員に対しても開かれているものです。

大学院に来る前は、携帯電話や光ファイバなどの規制を担当していましたが、行政官として政策に関する幅広い知見を身につける機会を得たいと考え、公共政策大学院への進学を希望しました。

私が学んでいる京都大学公共政策大学院は、主に公共部門で活躍する人材を育成するために設けられた職業人大学院で、授業には法律や経済学などの科目に加えて、様々な分野の公共政策に関する科目が用意されています。

職場で働いていた時は、自分の関心や勉強の対象は日々接する通信分野に集中していましたが、大学院では自分が深く学んだことのない様々な分野の政策についても学ぶことができ、充実した日々を送っています。

社会人学生として大学院で学ぶことは、実務で経験してきたことを、様々な理論や事例の学習を通して理論的・抽象的に捉え直し、一般化するプロセスという面もあり、ここで学んだことは実務における様々な場面での応用力に繋がると考えています。

学生生活

大学院では公務員を目指して勉強する若い学生をはじめ、地方議員や自治体の職員、留学生など様々なバックグラウンドを持つ学生が集まっており、少人数教育の中で共に学生生活を送ることで、日々新しい刺激を受けています。

また日本の古都である京都で生活し、休日に由緒ある神社仏閣などを訪問することは、日本の文化について学ぶ貴重な機会となっています。

メッセージ

総務省は非常に幅広い分野の政策を所管しており、国家公務員を目指すみなさん自身の興味・関心から、何かしら総務省の政策に繋がるものがあるはず。ぜひ総務省で自分がやりたいことを見つけて頂ければ幸いです。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

PROFILE

平成16年10月	総務省採用 情報通信政策局 総合政策課
平成18年7月	大臣官房秘書課
平成20年7月	総合通信基盤局 電気通信事業部 料金サービス課
平成22年4月	総合通信基盤局 電気通信事業部 料金サービス課 基幹通信係長心得
平成22年7月	総合通信基盤局 電気通信事業部 料金サービス課 企画係長心得
平成23年4月	現職

とある一週間

- 月曜日** 統計の授業に参加。いつも通り大量のプリントが配られ、消化するのが大変ですが勉強になります。
- 火曜日** イギリス人の先生による英語の授業で、プレゼンテーションの技法を学ぶ。午後は情報化に関する講演に参加。
- 水曜日** 危機管理の授業で、ゲストスピーカーとして来られた自治体の方のお話を聞く。その後自習室で勉強。
- 木曜日** 午前は政策立案の授業。午後は来週の授業のグループ発表に備えて、担当メンバーで打ち合わせ。
- 金曜日** 公共政策論の授業を受ける。午後は試験対策のため、学生有志が集まって勉強会を行う。
- 土・日曜日** 蹴上駅からインクラインを歩いて、南禅寺を訪問。夜は公益事業の勉強会に参加。



学生同士の旅行模様

地方自治体

海外

関係機関

留学